

韓国系団体の新たな反日謀略が発覚した。

米ニュージャーシー州に来年1月、「日本軍慰安婦歴史学校」を開設して、高校生に一方的な主張を刷り込むつもりとしているのだ。この情報を知り早く入手した自民党の片山さつき参院議員は、詳細確認と謀略阻止に動き出した。

情報・広報戦略拠点「ジャパンハウス」新設へ予算500億円上乗せ要求

「縛りない国」利用

「慰安婦問題では、朝日新聞が吉田清治氏の虚偽発言を認め、16本の記事を取り消しました。にもかかわらず、どうして(韓国系団体は)積極的にウソをばらまこうとするのでしょうか」

片山氏はこう訝しむ。

慰安婦歴史学校ができるのは、海外で初めて慰安婦の碑が設置された同校で教える内容が、日本のような教科書検定制度がなく、学校で教える内

州パリセーズ・パーク市で、韓国系団体「M」が経営する。州内の高校で30分の講義を2度行う「訪問歴史学校」と、3カ月ごとに6週間のコースを受ける正規課程があるという。

確かに、授業料は無料で、講師陣には、慰安婦証言集の英訳・監修を行った牧師や歴史学教授、人権活動家などが参加。修了者には「日本軍慰安

容には縛りがない。彼らはそれを利用して、(日本を貶める)国際的プロパガンダを展開する狙いとしか思えません。学校の設置・運営費用も含めて、単なる一組織でできるでしょうか？」とい

片山氏は「国の名譽を貶められる行為を放置できるはずがありません。自民党政権になってから、領土や歴史認識に関する日本の立場の発信する海外広報費を倍増し、信頼を取り戻すための国

海外で日本アピール番組確保も

「必ず理解してくれる」

「必ず理解してくれる」
「ジャパンハウスは、日ますよ」
(ジャーナリスト・安積明子)

シボルと位置付けられている。片山氏が続ける。

「自民党はこの問題に積極的に取り組んでいます。私が委員長代行を務める外交・経済連携本部国際情報検討委員会では、海外で日本をアピールする番組の作成や番組枠の買い取りを考えており、歴史や政治情勢なども積極的に紹介していくべきだと思っています。日本が誠意を持ってきちんと真実を発信すれば、世界は必ず理解してくれ

片山氏(円内)は、慰安婦像設置に続く、韓国系団体の謀略阻止に乗り出した



片山さつき氏 謀略阻止へ動く

韓国系が米に「日本軍慰安婦歴史学校」開設計画

世界は必ず理解してくれ

際広報を展開してきました。来年度には、海外の主要都市に情報・広報戦略の拠点となる『ジャパンハウス』を新設するた

「お店でもネットでも安心」
「ビデオカメラ」